

道路走行空間の有効利用

(バス通行帯のあり方)

平成 25 年 10 月

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、公益社団法人日本交通政策研究会では、下記のとおりシンポジウムを開催いたしますので、ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

1. 開催趣旨

乗用車、トラック、バス、二輪車、自転車など様々な車両が道路を使用し走行している中で、安全を確保し渋滞を緩和するために道路走行空間をどのように有効活用するかが大きな課題になっています。

「バス専用通行帯」は現在全国 36 都道府県で実施されていますが、2つの異なった規制が都道府県ごとにまちまちに実施されており、二輪ライダーは誤った通行帯を走行するケースが少なくないのが実情です。

公益社団法人日本交通政策研究会（プロジェクトリーダー：高田邦道教授）は 2012 年度に「二輪車のバス専用通行帯に関する研究」を実施しました。同研究において「バス専用通行帯における二輪車の走行実態」、「バス専用通行帯における二輪車の通行に関する意識」及び「諸外国のバスレーン運用方法」に関し調査が行われています。

同研究結果を踏まえ、バス専用通行帯を有効活用するためにどのような走行形態が望ましいか議論し、理解を深めるために下記シンポジウムを開催致します。

2. 開催日時 平成 25 年 11 月 6 日（水）14:00～17:00

3. 開催場所 日本自動車会館 1 階 「くるまプラザ」会議室（地図別添参照）
東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 1F

4. 主催 公益社団法人日本交通政策研究会

5. 共催 一般社団法人日本自動車工業会

6. 参加費 無料

7. お申し込み

会場の入場者数には限りがございますので、おそれいりますが、当研究会ホームページ

(<http://www.nikkoken.or.jp/>) から 11 月 2 日までにお申込みください。

*定員 80 名 (申し込み着順) に達しましたら、締め切らせて頂きます。

8. プログラム

- 総合司会 小早川悟氏 (日本大学工学部教授)
- 14:00~14:05 開会挨拶 根本敏則氏 日交研常務理事 一橋大学大学院教授
- 14:05~14:25 基調講演1
二輪車のバス専用通行帯通行に関する研究
高田 邦道氏 (日本大学名誉教授)
- 14:25~14:45 基調講演2
バス専用通行帯における通行状況実態調査
関根 太郎氏 (日本大学准教授)
- 14:45~15:00 パネラー講演
世界のバス専用通行帯の運用状況
中村 文彦氏 (横浜国立大学教授)
- 15:00~15:15 パネラー講演
アジアにおけるバス・二輪車を対象とする車線運用
福田 敦氏 (日本大学教授)
- 15:15~15:30 パネラー講演
二輪車有用性とバス通行帯における走行
世古 俊晴氏 (日本自動車工業会・二輪車特別委員会・企画部会長)
- 15:30~15:40 休 憩 (10 分間)
- 16:00~17:00 フロアを交えた討議
“バス専用通行帯を有効活用するためにどのような走行形態が
望ましいか”
コーディネータ 高田邦道氏
+基調講演者、パネラー講演者を交えて

- * 話題提供者との質疑応答を予定しております。
- * プログラムは予告なく変更される場合があります。

お問い合わせ先 公益社団法人日本交通政策研究会 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-6 守住ビル 4 階 TEL : 03-3263-1945 E-mail : event@nikkoken.or.jp FAX : 03-3234-4593 Website : http://www.nikkoken.or.jp/
